岩田小学校たより　No10
令和７年１月８日

大　樹

～志をもち　進んで考動する子～

【花のステージ】キーワードは感謝・希望

新しい年を迎えました。今年一年が子供たちと保護者の皆様にとって素晴らしいものとなりますよう、お祈り申し上げます。次の学年につながる大事な３学期を、１日１日大切に子供たちと過ごしていきたいと思います。寒さが厳しくなる時期ですが、体調を整え、元気いっぱいに活動できるよう御配慮をお願いいたします。

1月7日（火）始業式　校長の話

岩っ子のみなさん、明けましておめでとうございます。

今年の干支は巳（み）年で、岩っ子にも何人かいますね。巳の文字はお母さんのお腹の中にいる赤ちゃんを表しており、「未来がある」「家族が平和になる」という意味があるそうです。

３学期は「花」のステージです。これまで身につけた力で、つぼみを咲かせるときです。キーワードは「感謝・希望」で、今日は「感謝」のお話をします。

私が体験したことです。去年の１２月のある日、薄暗くなった時間に道路を車で走っていた時のことです。信号が赤になり、私は車を止めて信号待ちをしていました。

すると、道路の向こう側から横断歩道を渡るおばあさんがいました。道路は片側２車線、右折車線があるので、合わせて５車線分です。おばあさんの道路を渡るスピードは、ゆっくりでした。さらに、おばあさんは背中に荷物を背負っていて、重そうに歩いていました。

「これじゃあ、渡れないな。」私は渡り切ることができるのか、心配になりました。

私の隣と斜め向かいには、信号待ちをしている車が車線すべて揃っていました。「青になったらまずいなあ。」と思っても、自分は何もできない状況です。

そんな時、いよいよ信号が点滅し始めました。おばあさんは、５車線のうち３車線までは歩いていたのですが、残りはまだ２車線。

「間に合わないかなあ。」と思っていたその時。中学生ぐらいの女の子が駆け寄って、素早く荷物を持ってあげ、そして、おばあさんの腰に手を当てて、一緒に歩き始めたのです。女の子は、私も含めて停車している車の運転手さんに、お辞儀もしていました。声は聞こえませんが、「すみません。ありがとうございます。」と言っているようでした。

何もできなかった私とは違い、女の子は「危ないっ。」と、とっさに機転を利かせたのだと思います。勇気をもって行動し、運転手にも気配りした女の子に、私は心が打たれました。

その後、横断歩道は赤になりましたが、待っていた車はすぐには動き出さず、おばあさんと女の子が横断歩道を渡り切るのを見届けてから、ゆっくりと動き始めました。おばあさんは女の子に「ありがとうございました。」と言っているようでした。わたしも通り過ぎながら、女の子に向かって「ありがとう。」と言っていました。

私は女の子の勇気ある行動とやさしい気持ちにふれ、とてもあたたかい気持ちになりました。
おばあさんの立場、たすけてもらっての「ありがとう」、女の子の立場、協力してくれての「ありがとう」、私の立場、あたたかな気持ちにしてくれての「ありがとう」。岩っ子も「ありがとう」と言うことがあると思います。何より感謝の気持ちをもち、伝え合うことが大切なのです。つぼみのステージ、岩田小の中で、「ありがとう」の伝え合いがたくさんあることを期待しています。

「３学期頑張りたいこと」の発表

書き取り・一輪車・縄跳び・あいさつ・感謝の気持ちを表す等、新しい年を迎え「よし、頑張るぞ」という気持ちが伝わってくる清々しい発表でした。

【岩っ子清掃　】

始業式後、全校で清掃に取り組みました。岩っ子清掃は、縦割りグループで行っています。静かに隅々まできれいにしようと頑張る子供たちの姿がたくさん見られます。とても嬉しい表れです。